



全印刷 HP



地域連合 HP



連合神奈川 HP

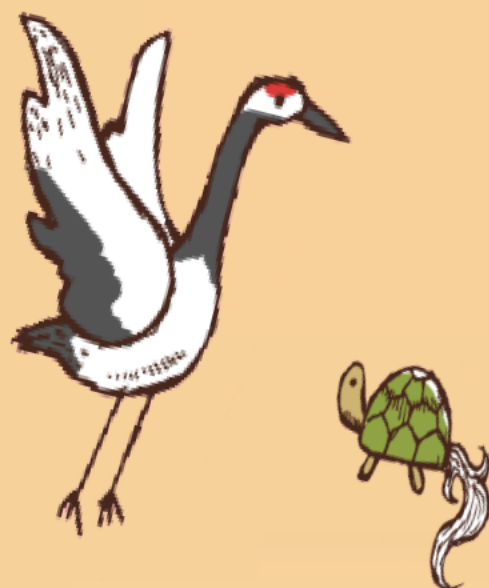


公務労協 HP

新年号 四季

発行：小田原支部教宣部

2020.1.6



執行委員長 山口 博幸



新年あけましておめでとうございます。

2020年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げますとともに組合員並びにご家族の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。

今年は平成から令和へ元号が変わり初めての新年を迎えることとなりました。今年は子（ねずみ）年にあたり、さらに2020年は干支（えと）でいうところの庚子（かのえね）にあたります。

庚子（かのえね）には新たな命が誕生する、新しい局面に入るという意味があるようで、相場格言では「繁栄」の年ともいわれます。

国立印刷局においては行政執行法人に移行して5年目を迎えるなか、昨年4月9日に財務大臣より、日本銀行券の「改刷」がプレス発表され、新たな時代を迎えることとなりました。

新様式券につきましては、2024年度上期の発行に向けて、これまで築き上げてきた技術やノウハウを活かして新たな日本銀行券の製造に向けて、より一層国立印刷局として国民経済や国の行政に対して必要不可欠な製品を安定的かつ確実に製造し日本銀行に納入していくことが、社会の信用・信頼にも応えていくこととなります。一方で、キャッシュレス化が進むなか、現在ではキャッシュレス決算比率が20%を超えており、政府は、日本国際博覧会（大阪・関西万博）が開催される2025年までに40%とする目標を設定し、将来的には世界水準の80%を目指すとした「支払い方改革宣言」が提示されております。国立印刷局にとっては、社会情勢が急激に変化していくなかではありますが、今後の環境変化にも耐え得る事業基盤強化の構築に向けて組織一丸となって取り組んでいくことが重要です。このような厳しい情勢にありますが、印刷局事業が将来に渡り安定した事業基盤を継続・発展させていくため、小田原支部といたしましても、組合員が職務に対して邁進して頂きますよう、組織強化と併せ、職場環境整備等に取り組み、組合員がこれまで以上にやりがい、働きがいを持てるよう取り組んでいきます。

本年も、全印刷局労働組合小田原支部の各種取り組み対し、全組合員皆様のご理解とご協力をお願い致しますとともに、組合員並びにご家族の皆様が幸多き一年でありますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年も引き続き、

よろしくお願いいたします。

執行委員一同

